

施策体系図

基本目標

I.
収益性の向上に向けた
生産・流通・販売対策の強化

展開方向

I-1 品目別戦略の再構築

I-2 品目別戦略を支える加工・流通・販売対策

I-3 地域資源を活用した農山村地域の活性化

行動計画

- ① 水田をフル活用した水田農業の展開
- ② 次世代へ継承する「ながさきの果樹」の推進
- ③ 新技術導入や低コスト化等による生産性が高い施設野菜産地の育成・強化
- ④ 温暖な気候を生かした市場・実需者のニーズに対応した露地野菜産地づくり
- ⑤ 活力ある「ながさきの花」100億達成プランの推進
- ⑥ 地域の特性を生かした工芸作物(茶・葉たばこ)の推進
- ⑦ 畜産クラスターの取組による日本一の肉用牛産地づくり
- ⑧ 人・牛・飼料の視点での酪農経営の基盤強化
- ⑨ 経営管理能力を重視した収益性の高い養豚経営の確立
- ⑩ 特色ある鶏卵・鶏肉の生産と雇用就農を促進する養鶏経営の育成
- ⑪ 森林資源の循環利用による県産木材の生産倍増
- ⑫ 地域の森林資源を活用した特産林産物(しいたけ、ツバキ油)の振興

- ① 本県農林産物の生産拡大に向けた流通・販売対策の強化
- ② 本県農林産物の新たな需要開拓に向けた海外販売対策の強化
- ③ 6次産業化の推進とフードクラスター構築による農産物の付加価値向上
- ④ 安全・安心な農産物の供給
- ⑤ 品目別戦略を支える革新的新技術の開発

- ① コミュニティビジネスの展開による農山村地域の活性化
- ② 地域資源を活用したバイオマス利用の促進

II.
経営感覚に優れた次代の
担い手の確保・育成

II-1 新規就農・就業者の増大

II-2 個別経営体の経営力強化

II-3 担い手確保のための生産基盤の強化

II-4 地域を支える多様な担い手の確保・育成

- ① 就農・就業希望者を地域に呼び込む組織的な取組の推進
- ② 農業の実践力・経営力を育む研修教育の実施

- ① 農業経営体・林業事業体の経営力向上の推進
- ② 農業所得1,000万円以上を確保する経営体の育成
- ③ 農業経営の法人化と経営継承等の推進
- ④ 地域と一体となった法人等の参入
- ⑤ 青年農業者や女性農業者等の資質向上とネットワークの強化

- ① 大規模化・省力化を支える生産基盤整備の加速化
- ② 担い手への農地集積の加速化と耕作放棄地の整理・解消
- ③ 規模拡大する経営体に対する労力支援体制の強化

- ① 地域農林業を支える組織(農作業受託・機械共同利用組織等)の設立・推進

III.
地域の活力と魅力に
あふれる農山村づくり

III-1 地域別・産地別戦略の展開

III-2 農林業・農山村の暮らしを支える環境整備

【地域別戦略モデルの掲出】

- ① 農山村の持つ多面的機能の維持
- ② 農山村地域における安全・安心で快適な地域づくり
- ③ 本県農林業・農山村の応援団づくりのための効果的な情報発信、県民との協働